

1 研究の概要

(1) 研究テーマ

佐賀県小・中学校学習状況調査から見える小学校算数科の課題の解決に向けた授業改善

(2) 学習状況調査の結果から見える小学校算数科の課題

全国学力・学習状況調査及び佐賀県小・中学校学習状況調査の結果を分析したところ、次のような点に課題が見えてきました。

- ・示された情報から、問題の解決に必要な情報を選択すること
- ・図や表から数量の関係を把握したり、数量の関係を表現している図を解釈したりすること
- ・考えた方法や理由について言葉を用いて記述する際、場面の状況や問題の条件に基づいて、必要な事柄を記述すること

(3) 課題の解決に向けて、児童が身に付けるべき力

上記の課題を受けて、佐賀県の児童に身に付けさせたい力を次のように整理しました。

- ① 示された情報から、問題の解決に必要な情報を選択する力
- ② 図や表から数量の関係を把握したり、数量の関係を表現している図を解釈したりする力
- ③ 場面の状況や問題の条件に基づいて、考えた方法や理由を記述する力

(4) 研究の目標

佐賀県小・中学校学習状況調査から見える小学校算数科の課題を解決するために、課題となっている事項の詳細を調査・分析し、課題となっている事項に対する効果的な授業改善策を探る。

(5) 研究の方法

- ・全国学力・学習状況調査及び佐賀県小・中学校学習状況調査の結果を分析し、佐賀県の児童の実態を把握します。
- ・実態把握で得られた課題の解決を図るため、授業における具体的な手立てを探ります。
- ・提案授業と授業研究会を通して、より良い小学校算数科学習指導の在り方を探ります。

(6) 研究の内容

- ・小学校算数科で部会を組織し、平成27年度全国学力・学習状況調査及び佐賀県小・中学校学習状況調査[4月調査]の結果について、研究委員の所属校及び研究協力校の解答を基に、誤答傾向等を考察します。また、必要に応じて研究委員の所属校における調査・分析等を行います。調査や分析の結果から、授業改善の重点事項を焦点化します。
- ・重点事項に関する先行研究や実践事例の指導方法、評価方法を見直し、授業改善策を探ります。また、授業改善策を取り入れた授業展開案、ワークシート、教材等を作成し、研究委員の所属校において検証授業を行い、授業改善策の効果についての検証を試みます。
- ・検証授業においては、研究の妥当性を協議するとともに授業改善策の修正を行い、授業改善策を提案します(1年次の授業公開は行いません。2年次は、授業公開を行う予定です)。また、研究の成果をまとめ、Web発信することで、県内の教職員へ授業改善プランとして提案します。